

HIGH-LEVEL NAVIGATION SYSTEM FOR COLOR MANAGER AND COLOR MANAGEMENT METHOD USING THE SAME

Patent number: JP2002062960
Publication date: 2002-02-28
Inventor: THOMAS KAREN H; GLASPY JAY A JR; SEETHARAM RAJU; SHEEHAN THOMAS M; SUSAN M KUINION
Applicant: XEROX CORP
Classification:
- international: **G06F3/023; H04N1/60; G06F3/023; H04N1/60; (IPC-7): G06F3/00; G06F3/12; G06T1/00; H04N1/46**
- european: **G06F3/023A1; H04N1/60F**
Application number: JP20010133764 20010501
Priority number(s): US20000565880 20000505

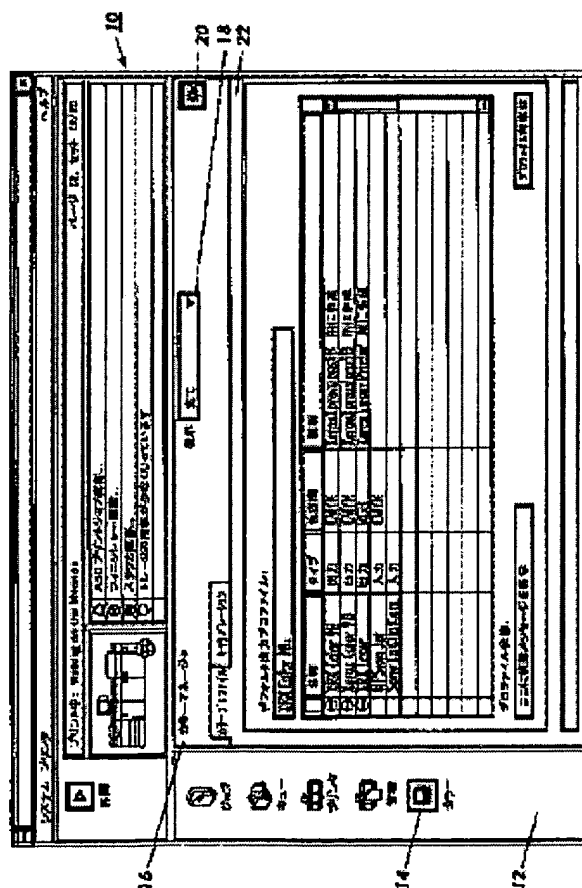
Also published as:

 EP1152322 (A2)
 US6525721 (B1)
 MXPA01004465 (A)
 CA2345897 (A1)

Report a data error here

Abstract of JP2002062960

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an improved graphical user interface system for collection and management of a plurality of full color IOT color profiles. **SOLUTION:** This navigation system for color manager comprises a graphical user interface 10, a color manager selecting icon 14 laid in the highest navigation level thereof, a display menu 18 a characterizing tool icon 20, and a color manager 16 having a profile list window 22. The profile list window 22 comprises a list of usable profiles conformed to a selected filter reference, a text display box for displaying the sign name of present default output profile, a message box for displaying the confirmation of a recent action, and a profile-to-medium assignment dialog.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-62960

(P2002-62960A)

(43) 公開日 平成14年2月28日 (2002.2.28)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
G 0 6 F 3/00	6 5 1	G 0 6 F 3/00	6 5 1 C 5 B 0 2 1
			C 5 B 0 5 7
G 0 6 T 1/00	5 1 0	G 0 6 T 1/00	5 1 0 5 C 0 7 9
H 0 4 N 1/46		H 0 4 N 1/46	Z 5 E 5 0 1

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願2001-133764(P2001-133764)

(22) 出願日 平成13年5月1日 (2001.5.1)

(31) 優先権主張番号 5 6 5 8 8 0

(32) 優先日 平成12年5月5日 (2000.5.5)

(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 590000798

ゼロックス・コーポレーション

アメリカ合衆国、コネチカット州、スタン

フォード、ロング・リッジ・ロード 800

(72) 発明者 カレン エイチ. トーマス

アメリカ合衆国 14502 ニューヨーク州

マセドン ヘザー ブルック レーン
3414

(72) 発明者 ジェイ エー. グラスビー, ジュニア

アメリカ合衆国 14609 ニューヨーク州

ロチェスター ベリー ストリート 70

(74) 代理人 100079049

弁理士 中島 淳 (外1名)

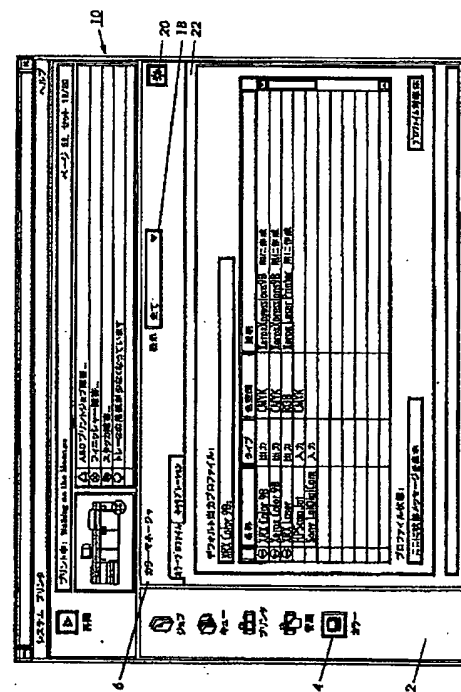
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 カラーマネージャの高レベルなナビゲーションシステム及びそれを用いたカラー管理方法

(57) 【要約】

【課題】 複数のフルカラー I O T 用のカラープロファイルの収集及び管理のための、改良されたグラフィカルユーザインタフェースシステムの提供。

【解決手段】 カラーマネージャのナビゲーションシステムは、グラフィカルユーザインタフェース 10 と、その最高ナビゲーションレベルにあるカラーマネージャ選択アイコン 14 と、表示メニュー 18、特徴づけツールアイコン 20、及びプロファイルリストウィンドウ 22 を有するカラーマネージャ 16 とを有する。プロファイルリストウィンドウ 22 は、選択されたフィルタ基準と一致する使用可能なプロファイルのリストと、現在のデフォルト出力プロファイルの記号名を表示するテキスト表示ボックスと、最近のアクションの確認を表示するメッセージボックスと、プロファイル対媒体割当てダイアログをアクティブにするプロファイル対媒体ボタンとを有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 グラフィカルユーザインタフェースと、
該グラフィカルユーザインタフェースの最高ナビゲーシ
ョンレベルにあるカラーマネージャ選択アイコンと、
表示メニュー、プロファイル特徴づけツールをアクティ
ブにする特徴づけツールアイコン、及びプロファイルリ
ストウィンドウを有するカラーマネージャにおいて、前
記プロファイルリストウィンドウが、前記表示メニュー
から選択されたフィルタ基準と一致する使用可能なプロ
ファイルのリストと、記号名によって識別される現在の
デフォルト出力プロファイルを表示するテキスト表示ボ
ックスと、最近のアクションの確認を表示するメッセ
ージボックスと、プロファイル対媒体割当てダイアログを
アクティブにするプロファイル対媒体ボタンとを有す
る、前記カラーマネージャと、
を有する、カラーマネージャの高レベルなナビゲーシ
ョンシステム。

【請求項2】 前記プロファイルリストが、
削除又は変更が不可能なシステムプロファイルとして特
徴づけられる各プロファイルに対するアイコンを表示す
る欄と、
各プロファイルの記号名を表示する欄と、
入力及び出力を含むがこれらに限定されない各プロフ
ァイルのタイプを表示する欄と、
グレー、RGB、CMY及びCMYKを含むがこれらに
限定されない各プロファイルの色空間を表示する欄と、
各プロファイルの説明を表示する欄と、
を更に有する、
請求項1に記載のシステム。

【請求項3】 グラフィカルユーザインタフェースを表
示するステップと、
該グラフィカルユーザインタフェースの最高ナビゲーシ
ョンレベルにカラーマネージャアイコンを表示するステ
ップと、
少なくとも1つの選択肢をユーザに提供するオプション
を前記カラーマネージャに表示するステップにおいて、
前記少なくとも1つの選択肢が、
表示メニュー内の、全ての使用可能なプロファイルを表
示させるフィルタの選択、宛先プロファイルだけを表示
させるフィルタの選択、ソースプロファイルだけを表示
させるフィルタの選択、装置グレーソースプロファイル
だけを表示させるフィルタの選択、装置RGBソースプ
ロファイルだけを表示させるフィルタの選択、装置CM
Yソースプロファイルだけを表示させるフィルタの選
択、及び、装置CMYKソースプロファイルだけを表示
させるフィルタの選択の少なくとも1つのオプションの
選択、
プロファイル特徴づけツールをアクティブにする特徴づ
けツールアイコンの選択、及び削除又は変更が不可能な
システムプロファイルとして特徴づけられる各プロファ

イルに対するアイコンを表示する欄と、各プロファイル
の記号名を表示する欄と、入力及び出力を含むがこれら
に限定されない各プロファイルのタイプを表示する欄
と、グレー、RGB、CMY及びCMYKを含むがこれ
らに限定されない各プロファイルの色空間を表示する欄
と、各プロファイルの説明を表示する欄とを表示する前
記表示メニューから選択されたフィルタ基準と一致する
使用可能なプロファイルのリストを表示するステップ
と、現在のデフォルト出力プロファイルの記号名を示す
テキスト表示ボックスを表示するステップと、最近のア
クションの確認を示すメッセージボックスを表示するス
テップと、プロファイル対媒体割当てダイアログをアク
ティブにするプロファイル対媒体ボタンを表示するステ
ップと、を含むプロファイルリストウィンドウの選択の
少なくとも1つである、前記少なくとも1つの選択肢を
ユーザに提供するオプションを前記カラーマネージャに
表示するステップと、
を有する、高レベルなナビゲーシジョンシステムを用いた
カラー管理方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ユーザが、複数の
フルカラーIOT用の共通コントローラで用いられるカ
ラープロファイルを収集及び管理するための、グラフィ
カルでインタラクティブなユーザインタフェースに関す
る。

【0002】

【従来の技術】益々求め易く手に入り易くなっているコ
ンピュータ制御のカラープリント及び複製システムによ
り、文書をよく使う産業及び企業内の文書をよく使う部
署において、色をより幅広く使用することが促進され
る。様々な表色系をサポートする環境で色を効果的に使
ってカラー表示及びプリント資料を作成するには、ネッ
トワーク環境でプリント用のデータを提出する管理ユー
ザ及びエンドユーザの両方にとって使い易く効果的且つ
生産的な環境を維持するために、色の規格の収集及び管
理の複雑さを低減することが必要である。

【0003】カラープロファイルは、カラー管理システ

ムに、装置固有の色空間と装置に依存しない均等な色空
間との間でのカラーデータの変換に必要な情報を供給す
る。例えば、ICC(International Color Consortium)
規格ICC.1:1998-09は、カラー装置を、入力装置、表示
装置及び出力装置の3つに広く分類している。各装置ク
ラスに対して、色空間相互の間で変換を行う一連の基本
アルゴリズムモデルが記載されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】基礎となるカラーモデ
ルの複雑さ及び量、並びに広範囲の媒体上で正確に色を
再現することの必要性は、カラー収集及び管理ユーザイ
ンタフェースの複雑さに直接影響する。従来技術のグラ

フィカルユーザインタフェースシステムは、概して複数のプルダウンメニューで構成されており、複数のレイヤを深層へとナビゲートしてメニューシステムに到達しなければ、カラー収集及び管理機能にアクセスできなかった。これらのシステムは、選択した出力媒体上で正確な色再現をするにはどのカラープロファイルを選択すべきか知る必要があるインタフェースユーザ及びエンドユーザの両方にとって、概して非直観的であった。

【0005】従って、当該技術分野では、複数のフルカラーI/O用のカラープロファイルの収集及び管理のための、改良されたグラフィカルユーザインタフェースシステムが必要である。

【0006】

【課題を解決するための手段】カラーマネージャのグラフィカルユーザインタフェースシステム及び方法が提供される。このシステムは、グラフィカルユーザインタフェースと、該グラフィカルユーザインタフェースの最高ナビゲーションレベルにあるカラーマネージャ選択アイコンと、表示メニューを有するカラーマネージャとを含む。プロファイル特徴づけツール及びプロファイルリストウィンドウをアクティブにする特徴づけツールアイコンは、表示メニューから選択されたフィルタ基準と一致する使用可能なプロファイルのリストと、記号名によって識別される現在のデフォルト出力プロファイルを表示するテキスト表示ボックスと、最近のアクションの確認を表示するメッセージボックスと、プロファイル対媒体割当てダイアログをアクティブにするプロファイル媒体ボタンと、を含む。

【0007】本発明の別の態様は、上述のシステムにおいて、前記プロファイルリストが、削除又は変更が不可能なシステムプロファイルとして特徴づけられる各プロファイルに対するアイコンを表示する欄と、各プロファイルの記号名を表示する欄と、入力及び出力を含むがこれらに限定されない各プロファイルのタイプを表示する欄と、グレー、RGB、CMY及びCMYKを含むがこれらに限定されない各プロファイルの色空間を表示する欄と、各プロファイルの説明を表示する欄と、を更に有する。

【0008】本発明の更に別の態様は、高レベルなナビゲーションシステムを用いたカラー管理方法であって、グラフィカルユーザインタフェースを表示するステップと、該グラフィカルユーザインタフェースの最高ナビゲーションレベルにカラーマネージャアイコンを表示するステップと、少なくとも1つの選択肢をユーザに提供するオプションを前記カラーマネージャに表示するステップにおいて、前記少なくとも1つの選択肢が、表示メニュー内の、全ての使用可能なプロファイルを表示させるフィルタの選択、宛先プロファイルだけを表示させるフィルタの選択、ソースプロファイルだけを表示させるフィルタの選択、装置グレーソースプロファイルだけを表

示させるフィルタの選択、装置RGBソースプロファイルだけを表示させるフィルタの選択、装置CMYソースプロファイルだけを表示させるフィルタの選択、及び、装置CMYKソースプロファイルだけを表示させるフィルタの選択の少なくとも1つのオプションの選択、プロファイル特徴づけツールをアクティブにする特徴づけツールアイコンの選択、及び、削除又は変更が不可能なシステムプロファイルとして特徴づけられる各プロファイルに対するアイコンを表示する欄と、各プロファイルの記号名を表示する欄と、入力及び出力を含むがこれらに限定されない各プロファイルのタイプを表示する欄と、グレー、RGB、CMY及びCMYKを含むがこれらに限定されない各プロファイルの色空間を表示する欄と、各プロファイルの説明を表示する欄とを表示する前記表示メニューから選択されたフィルタ基準と一致する使用可能なプロファイルのリストを表示するステップと、現在のデフォルト出力プロファイルの記号名を示すテキスト表示ボックスを表示するステップと、最近のアクションの確認を示すメッセージボックスを表示するステップと、プロファイル対媒体割当てダイアログをアクティブにするプロファイル対媒体ボタンを表示するステップと、を含むプロファイルリストウィンドウの選択、の少なくとも1つである、前記少なくとも1つの選択肢をユーザに提供するオプションを前記カラーマネージャに表示するステップと、を有する、高レベルなナビゲーションシステムを用いたカラー管理方法である。

【0009】

【発明の実施の形態】次に、図面を参照する。図面は本発明の好ましい実施形態を説明することのみを目的とし、本発明を限定する目的はない。図1は、本発明が関する例示的なグラフィカルユーザインタフェース10を示す。当然ながら、他の構成にも本発明を適用できる。

【0010】グラフィカルユーザインタフェース10は、グラフィカルユーザインタフェースの最高レベルに経路バー12を含み、経路バー12上にはカラーマネージャアイコン14がある。このアイコンをマウス、キーボード、又は他の指示デバイスで選択すると、カラーマネージャ16がアクティブになる。カラーマネージャ16内には、表示プルダウンメニュー18、特徴づけツールアイコン20及びカラープロファイルリストウィンドウ22がある。

【0011】図2を参照するとともに引き続き図1を参照すると、同一参照番号は同様のグラフィカルインタフェース要素を示しており、カラープロファイルリストウィンドウ22及び他の要素を詳細に説明する。表示プルダウンメニュー18を選択すると、選択可能な表示フィルタのリスト24が与えられる。デフォルト表示フィルタ26は、プロファイルリスト30に、使用可能な全てのカラープロファイル28を表示する。表示プルダウンメニュー18で使用可能な例示的な表示フィルタは、デ

フォルトフィルタの他に、宛先プロファイルのみ、ソースプロファイルのみ、装置グレイプロファイルのみ、装置RGBプロファイルのみ、装置CMYプロファイルのみ、及び装置CMYKプロファイルのみを表示するフィルタがある。カラープロファイル28等のカラープロファイルは、カラー管理システムに、装置固有の色空間と装置に依存しない色空間との間でカラーデータを変換するのに必要な情報を供給する。例えば、ICC(International Color Consortium)規格ICC.1:1998-09は、カラー装置を、入力装置、表示装置及び出力装置の3つに広く分類している。各装置クラスに対して、色空間相互の間で変換を行う一連の基本アルゴリズムモデルが記載されている。

【0012】プロファイルリスト30は縦覧式の表示で構成されており、各行32は使用可能なカラープロファイル28を表し、そのカラープロファイルがシステムから供給されるプロファイルであって変更や削除ができない場合にはアイコン36を含むアイコン欄34を有する。プロファイルリスト30の他の欄は、そのプロファイルがユーザによって参照される記号名40を含む記号名欄38と、入力及び出力等の種々のタイプ識別子44を含むプロファイルタイプ欄42と、グレイ、RGB、CMY及びCMYK等であるがこれらに限定されない種々の色空間識別子48を有する色空間欄46と、対応するカラープロファイル28の説明52を有する説明欄50とである。記号名40は本発明の特に有用な特徴であり、エンドユーザによる管理及び選択のためのカラープロファイル28の参照を、従来技術のカラー管理システムで用いられている従来のファイル名よりも遙かに便利にする。

【0013】カラープロファイルリストウィンドウ22の更なる構成要素は、現在のデフォルト出力プロファイル28の記号名40を示すテキスト表示ボックス54と、最近のアクションの確認を表示するメッセージボックス56と、図9に関連して詳細を述べるプロファイル対媒体割当てダイアログをアクティブにするプロファイル対媒体ボタン58と、マウス選択、キーボード選択及び指示デバイス選択等の複数の周知の手段の任意の1つによって現在ハイライト表示されているプロファイル28についてアクティブにされるプルダウン又は右マウスボタンメニュー60と、から構成される。プルダウン又は右マウスボタンメニュー60は、プロパティ変更ダイアログ選択ボタン62、置き換えダイアログ選択ボタン64、削除選択ボタン66、エクスポートダイアログ選択ボタン68、ロードダイアログ選択ボタン70、インポートダイアログ選択ボタン72、現在の表示をプリント選択ボタン74、及び現在の表示を保存選択ボタン76等の多くの選択肢を含む。各ダイアログについては後で詳細に述べる。

【0014】グラフィカルユーザインタフェース10の

別の特徴は、メッセージボックス80に現在の状態を表示するとともに障害リストウィンドウ82に任意の障害情報を表示する状態領域78である。このように、図示しないプリンタユーザが、カラープロファイル管理及びナビゲーションを行いながら、現在の状態78及びウィンドウ82の任意のプリンタ障害を容易に見ることができる。

【0015】次に図3を参照するとともに引き続き図2を参照し、置き換えダイアログ選択ボタン64に関するナビゲーションの態様を説明する。置き換えダイアログ選択ボタン64を選択すると、プロファイルデータ置き換えダイアログ84のウィンドウが開く。ダイアログ84内には、実行するアクションを確認するOKボタン86と、ダイアログ84をキャンセルするキャンセルボタン88と、ユーザが助けになる指示を得ることができるヘルプボタン90とを含む、大半のグラフィカルユーザインタフェースで見受けられる通常のナビゲーションボタンがある。これらのボタンはほとんどのダイアログに現れるものであり、それらが説明されるダイアログに関する固有の機能を持たない限り、更に説明することはしない。

【0016】プロファイルデータダイアログ84のウィンドウは、事前にハイライト表示されたプロファイル28と互換性があるプロファイル28のリストを表示するリストボックス92も含む。リストボックス92は、記号名欄38と、プロファイルタイプ欄42と、色空間欄46と、事前にハイライト表示されたプロファイルと置き換えられるプロファイルをユーザが選択するのに必要な情報を与える説明欄50とを含む。テキスト表示ボックス94は、OKボタン86が選択された際に、事前にハイライト表示された、テキスト表示96に記号名40が示されているプロファイルと置き換えられる、リストボックス92で選択されたプロファイルの記号名40を示す。その後、状態メッセージ98は進捗情報を表示する。

【0017】次に、図4を参照するとともに引き続き図2を参照し、ロードダイアログ選択ボタン70に関する別の態様のナビゲーションを説明する。ロードダイアログ選択ボタン70を選択すると、プロファイルデータロードダイアログ100のウィンドウが開く。ダイアログ100内には、使用可能な全ての装置から1つの入力装置を選択するのに用いる入力装置選択プルダウンメニュー102と、選択された入力装置上で現在選択されているディレクトリの名称を表示するディレクトリテキスト表示ボックス104と、選択されると、選択された入力装置の一般的なGUIディレクトリナビゲーションを提供するブラウズボタン106とがある。ファイル名リストボックス112に表示されるファイル名110を、フィルタの指定と一致するものに制限するフィルタを指定できる、テキストフィルタボックス108が設けられて

いる。各ファイル名110と共に、対応するサイズ114が表示される。ファイル名及びサイズは、それぞれファイル名欄116及びサイズ欄118に表示される。ファイル名110がハイライト表示されると、選択された入力装置から対応するファイルをロードするための、適用ボタン120を選択できる。ファイルは、ロード後にカラープロファイルリストウィンドウ22で使用可能となる。複数のプロファイル28を含む。上述のアクションは、複数のプロファイルデータファイル110をロードするために、繰り返し実行され得る。閉じるボタン122を選択すると、プロファイルデータロードダイアログ100が閉じる。

【0018】適用ボタン120を選択するたびに、選択されたファイル名110と関連付けられた各プロファイルに対して、図5に示されているプロファイルデータロードプロパティダイアログ124がアクティブにされる。ダイアログ124は、プロファイルタイプ44のテキスト表示126と、記号名40のテキスト表示128と、色空間48のテキスト表示130と、説明52のテキスト表示132と、ボックス128に示されているプロファイル名を、任意にボックス54に示される新しいデフォルトのプロファイルとする、フリップフロップチェックボックス134とを含む。OKボタン136を選択すると、そのプロファイルのロードを承認する。キャンセルボタン138を選択すると、ボックス128に名称が表示されているプロファイルのロードをキャンセルする。このように、ファイル名110に対応するファイル内に含まれる全てのプロファイル28ではなく、ファイル内で見出される個々のプロファイル28を選択してロードすることができる。

【0019】次に、図6を参照するとともに引き続き図2を参照し、変更プロパティダイアログ選択ボタン62に関する別の態様のナビゲーションを説明する。プロパティ変更ダイアログ選択ボタン62を選択すると、プロファイルデータ変更プロパティダイアログウィンドウ140が開く。ダイアログウィンドウ140はプロファイルロードダイアログボックス100と類似しており、同様に、プロファイルタイプ44のテキスト表示126と、記号名40のテキスト表示128と、色空間48のテキスト表示130と、説明52のテキスト表示132と、ボックス128に示されているプロファイル名を、任意にボックス54に示される新しいデフォルトのプロファイルとする、フリップフロップチェックボックス134とを含む。OKボタン136を選択すると、変更されたプロファイルのプロパティを承認する。キャンセルボタン138を選択すると、ボックス128に名称が表示されているプロファイルのいかなる変更もキャンセルする。

【0020】次に、図7を参照するとともに引き続き図2及び図4を参照し、インポートダイアログ選択ボタン

72に関する更に別の態様のナビゲーションを説明する。インポートダイアログ選択ボタン72を選択すると、プロファイルデータインポートダイアログウィンドウ140が開く。ダイアログウィンドウ140内には、使用可能な全ての装置から1つの入力装置を選択するのに用いる入力装置選択プルダウンメニュー102と、選択された入力装置上で現在選択されているディレクトリの名称を表示するディレクトリテキスト表示ボックス104と、選択されると、選択された入力装置の一般的なGUIディレクトリナビゲーションを提供するブラウズボタン106とがある。ファイル名リストボックス112に表示されるファイル名110を、フィルタの指定と一致するものに制限するフィルタを指定できる、テキストフィルタボックス108が設けられている。各ファイル名110と共に、対応するサイズ114が表示される。ファイル名及びサイズは、それぞれファイル名欄116及びサイズ欄118に表示される。ファイル名110がハイライト表示されると、選択された入力装置から対応するファイルをインポートするために、適用ボタン120を選択できる。ファイルは、インポート後にカラープロファイルリストウィンドウ22で使用可能となる。複数のプロファイル28を含む。プロファイルデータロードダイアログボックス100とプロファイルデータインポートダイアログウィンドウ140との主な違いは、ロードダイアログは各プロファイルについてプロファイルデータロードプロパティダイアログ124をアクティブにして、プロファイル名及び説明ごとの変更及び承認を可能にするが、インポートダイアログは、記号名40が重複しない限り、選択された入力ファイル内に見出される全てのプロファイルをロードする。記号名40が重複する場合は、ポリシー142が呼び出される。ポリシー142は2つのラジアルボタン144及び146を含む。第1のボタン144は「尋ねる」オプションを選択し、プロファイルを重複する記号名40と置き換えることをユーザに承認させる。第2のボタン146は、ユーザに尋ねずに、どの重複する記号名40をも置き換えるオプションを提供する。上述のアクションは、複数のプロファイルデータファイル110をインポートするために、繰り返し実行され得る。閉じるボタン122を選択すると、プロファイルデータインポートダイアログ140が閉じる。

【0021】次に、図8を参照するとともに引き続き図2及び図7を参照し、インポートダイアログ選択ボタン72と類似しているが逆である、別の態様のナビゲーションを説明する。選択された出力装置上の出力ファイルに1つ以上のプロファイル28をエクスポートするには、ユーザはまず、プロファイルリスト30内の、エクスポートする全てのプロファイル28をハイライト表示しなければならない。選択したプロファイル28をハイライト表示したら、エクスポートダイアログ選択ボタン

68が選択され、プロファイルデータエクスポートダイアログウィンドウ150が開く。ダイアログウィンドウ150内には、使用可能な全ての装置から1つの出力装置を選択するのに用いる出力装置選択プルダウンメニュー102と、選択された出力装置上で現在選択されているディレクトリの名称を表示するディレクトリテキスト表示ボックス104と、選択されると、選択された出力装置の一般的なGUIディレクトリナビゲーションを提供するブラウズボタン106とがある。変更可能なテキストファイル名ボックス152が設けられており、その中で出力ファイル名を指定しなければならない。ファイル名リストボックス112に表示されているファイル名110は、出力装置上で選択されているディレクトリ内に既に存在するファイル名である。各ファイル名110と共に、対応するサイズ114が表示される。ファイル名及びサイズは、それぞれファイル名欄116及びサイズ欄118に表示される。ファイル名ボックス152にファイル名が与えられたら、事前にハイライト表示されたプロファイル28をボックス152内のファイル名を有する選択された出力装置にエクスポートするために、OKボタン154を選択できる。キャンセルボタン156を選択すると、いかなるプロファイル28もエクスポートせずに、プロファイルデータエクスポートダイアログ150を閉じる。

【0022】次に、図9を参照するとともに引き続き図2を参照する。プロファイル対媒体ボタン58を選択すると、各プロファイル28を少なくとも1つの媒体タイプに1対多の関係で割当てのを容易にする、プロファイル対媒体割当てダイアログウィンドウ160が開く。本発明のこの特徴は、1つのプロファイル28の指定を、その指定で良好な結果が得られる全ての媒体タイプで用いることを可能にする。従来技術のカラー管理方法では、各媒体タイプに対して1つのプロファイルが定義され、多くの冗長なプロファイルが作成される。

【0023】ダイアログ160は、既存のプロファイル割当てを示すリスト表示162を含み、リスト表示162内の各行は、1つのプロファイル対媒体割当て164に対応する。リスト表示162は縦覧式の表示であり、本実施形態では1つの媒体タイプに対するデータ要素を有する、エミュレーション166、用紙名168、用紙色170、用紙白色点172、用紙重量174、用紙コーティング176及び用紙不透明度178の複数の欄を含む。これらの要素の全て又は一部のサブグループを用いる他のシステムを設計してもよいことを理解された。リスト表示162は、前記媒体タイプが割当てられているプロファイル記号名40用のプロファイル欄180を更に含む。図9に示されている例示的な割当てでは、プロファイル記号名「XRX.Color98」182が、リスト表示162の残りの欄に示されている対応するデータ要素を勿論有する用紙名「XeroxXpres」184に割当

てられている。

【0024】次に、図10を参照するとともに引き続き図9を参照すると、プロファイル対媒体割当てダイアログ160は、プルダウン表示メニュー186及びプルダウン又は右マウスボタンメニュー188を更に含む。プルダウンメニュー186を選択すると、使用可能フィルタのリスト190が表示される。表示されたフィルタの1つを選択すると、リスト表示162には、フィルタ基準を満足する割当て164だけが表示される。例示的なフィルタとしては、全ての割当てを表示するフィルタ、エミュレーションのプロファイル割当てだけを表示するフィルタ、特定の用紙名のプロファイル割当てだけを表示するフィルタ、特定の用紙色のプロファイル割当てだけを表示するフィルタ、特定の用紙白色点のプロファイル割当てだけを表示するフィルタ、特定の用紙重量のプロファイル割当てだけを表示するフィルタ、特定の用紙コーティングのプロファイル割当てだけを表示するフィルタ、特定の用紙不透明度のプロファイル割当てだけを表示するフィルタ、及びアクセスプロファイル割当てだけを表示するフィルタが含まれるが、これらに限定されない。

【0025】右マウスボタンをクリックすると、右マウスボタンメニュー188が表示される。メニュー188は、ユーザが、割当ての削除192、割当ての変更194、割当てのエクスポート196、割当ての作成198、現在のリストのプリント200、及び割当てのインポート202をできるようにする複数の選択ボタンを含む。ボタン192、194及び196は、適切なボタンを選択する前に、少なくとも1つのプロファイル割当て164がハイライト表示されることを必要とする。

【0026】プロファイル対媒体割当てダイアログ160は、リスト表示162に表示されているプロファイル対媒体割当て164をユーザが容認することを確認し、プロファイル対媒体割当てダイアログ160を閉じるために用いられる、OKボタン204も含む。ユーザが、リスト表示162に示されているプロファイル対媒体割当て164の変更、削除及び作成をキャンセルすることを望む場合は、そのためにキャンセルボタン206が設けられている。キャンセルボタン206は、プロファイル対媒体割当て164を更新せずに、プロファイル対媒体割当てダイアログ160を閉じる。

【0027】図11を参照するとともに引き続き図2及び図10を参照し、プロファイル対媒体割当ての作成に関する本発明のナビゲーションの態様を説明する。右マウスボタンメニュー188の割当て作成198オプションを選択すると、プロファイル割当て作成ダイアログ210が開く。ダイアログ210は、プルダウンメニューとして、用紙名212、用紙コーティング214、用紙色216、用紙不透明度218、プレスエミュレーション220及びプロファイル名222を含む。ダイアログ2

10は、更に、変更可能テキストボックスとして、用紙重量224、用紙白色点x値226及び用紙白色点y値228を有する。プルダウンメニュー212、214、216、218及び220、並びにボックス224、226及び228は、プロファイル記号名40を割当てることができる必要な媒体データを供給する。プルダウンメニュー222から適切な記号名を選択できる。上述の選択及び入力を行う際、ユーザは、プロファイル割当て作成ダイアログ210を閉じる際に、新しいプロファイル対媒体割当てを容認してそれをリスト表示162に追加させるために、OKボタン230を選択できる。又は、ユーザは、新しいプロファイル対媒体割当ての作成をキャンセルしてプロファイル割当て作成ダイアログ210を閉じるために、キャンセルボタン232を選択できる。

【0028】次に、図12を参照するとともに引き続き図2、図10及び図11を参照し、プロファイル対媒体割当ての変更に関する本発明のナビゲーションの別の態様を説明する。右マウスボタンメニュー188の割当て変更194オプションを選択すると、プロファイル割当て変更ダイアログ240が開く。ダイアログ240は、プロファイル割当て作成ダイアログ210と同じ要素、即ち、プルダウンメニューとして、用紙名212、用紙コーティング214、用紙色216、用紙不透明度218、プレスエミュレーション220及びプロファイル名222、並びに、変更可能テキストボックスとして、用紙重量224、用紙白色点x値226及び用紙白色点y値228を有する。プルダウンメニュー212、214、216、218、220及び222、並びにボックス224、226及び228は、まず、前にハイライト表示されたプロファイル対媒体割当て164に対応する媒体データ及びプロファイル記号名40を表示する。上記のデータの任意のものを変更できる。次に、ユーザが、プロファイル割当て変更ダイアログ240を閉じる際、変更されたプロファイル対媒体割当てを容認してリスト表示162が更新されるように、OKボタン230を選択するか、又は、プロファイル対媒体割当ての変更をキャンセルしてプロファイル割当て変更ダイアログ240を閉じるために、キャンセルボタン232を選択することができる。

【0029】カラープロファイル28のように、プロファイル対媒体割当て164もエクスポート及びインポートすることができる。図13を参照するとともに引き続き図7及び図10を参照し、プロファイル対媒体割当てのインポートに関する本発明のナビゲーションの別の態様を説明する。右マウスボタンメニュー188の割当てインポート202オプションを選択すると、プロファイル割当てインポートダイアログ250が開く。ダイアログ250内には、使用可能な全ての装置から1つの入力装置を選択するのに用いる入力装置選択プルダウンメニ

ュー102と、選択された入力装置上で現在選択されているディレクトリの名称を表示するディレクトリテキスト表示ボックス104と、選択されると、選択された入力装置の一般的なGUIディレクトリナビゲーションを提供するブラウズボタン106とがある。ファイル名リストボックス112に表示されるファイル名110を、フィルタの指定と一致するものに制限するフィルタを指定できる、テキストフィルタボックス108が設けられている。各ファイル名110と共に、対応するサイズ114が表示される。ファイル名及びサイズは、それぞれファイル名欄116及びサイズ欄118に表示される。ファイル名110がハイライト表示されると、選択された入力装置から対応するファイルをインポートするために、適用ボタン120を選択できる。ファイルは、インポート後にリスト表示162で使用可能となる、複数のプロファイル対媒体割当て164を含む。ポリシー142は2つのラジアルボタン144及び146を含む。第1のボタン144は「尋ねる」オプションを選択し、入力ファイル上に重複するプロファイル164がある場合に重複するプロファイル164を置き換えることをユーザに承認させる。第2のボタン146は、ユーザに尋ねずに、どの重複するプロファイル164も置き換えるオプションを提供する。上述のアクションは、複数のプロファイル対媒体割当てファイル110をインポートするために、繰り返し実行され得る。閉じるボタン122を選択すると、プロファイル割当てインポートダイアログ250が閉じる。

【0030】次に、図14を参照するとともに引き続き図8及び図10を参照し、プロファイル対媒体割当てのエクスポートに関する本発明のナビゲーションの態様を説明する。右マウスボタンメニュー188の割当てエクスポート196オプションを選択すると、プロファイル割当てエクスポートダイアログ260が開く。選択された出力装置上の出力ファイルに1つ以上のプロファイル割当て164をエクスポートするには、ユーザはまず、表示リスト162内の、エクスポートする全てのプロファイル対媒体割当て164をハイライト表示しなければならない。選択した割当て164をハイライト表示したら、割当てエクスポート196オプションが選択され、プロファイル割当てエクスポートダイアログ260のウィンドウが開く。ダイアログ260内には、使用可能な全ての装置から1つの出力装置を選択するのに用いる出力装置選択プルダウンメニュー102と、選択された出力装置上で現在選択されているディレクトリの名称を表示するディレクトリテキスト表示ボックス104と、選択されると、選択された出力装置の一般的なGUIディレクトリナビゲーションを提供するブラウズボタン106とがある。変更可能なテキストファイル名ボックス152が設けられており、その中で出力ファイル名を指定しなければならない。ファイル名リストボックス112

13

に表示されているファイル名 110 は、出力装置上で選択されているディレクトリ内に既に存在するファイル名である。各ファイル名 110 と共に、対応するサイズ 114 が表示される。ファイル名及びサイズは、それぞれファイル名欄 116 及びサイズ欄 118 に表示される。ファイル名ボックス 152 にファイル名が与えられたら、前にハイライト表示されたプロファイル対媒体割当て 164 を、ボックス 152 内のファイル名を有する選択された出力装置にエクスポートするために、OK ボタン 154 を選択できる。キャンセルボタン 156 を選択すると、いかなる割当て 164 もエクスポートせずに、プロファイル割当てエクスポートダイアログ 150 を閉じる。

【0031】本発明は好ましい実施形態を参照して説明されてきた。他者がこの明細書を読んで理解する際、修正及び変更を思いつくことは明らかである。添付の特許請求の範囲又はそれらと同等の範囲内にある限り、そのような修正及び変更の全てを含むことを意図する。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明のグラフィカルユーザインタフェースシステムの、カラーマネージャが開かれておりカラープロファイルタブが選択されている状態を示す図である。

【図 2】図 1 のグラフィカルユーザインタフェースシステムの、表示メニューが開かれ右マウスクリックメニューが開かれている状態を示す図である。

【図 3】プロファイルデータ置き換えダイアログを示す図である。

【図 4】プロファイルデータロードダイアログを示す図である。

14

【図 5】プロファイルデータロードプロパティダイアログを示す図である。

【図 6】プロファイルデータプロパティ変更ダイアログを示す図である。

【図 7】プロファイルデータインポートダイアログを示す図である。

【図 8】プロファイルデータエクスポートダイアログを示す図である。

【図 9】プロファイル対媒体割当てダイアログを示す図である。

【図 10】図 9 のプロファイル対媒体割当てダイアログの、表示メニューが開かれ右マウスクリックメニューが開かれている状態を示す図である。

【図 11】プロファイル割当て作成ダイアログを示す図である。

【図 12】プロファイル割当て変更ダイアログを示す図である。

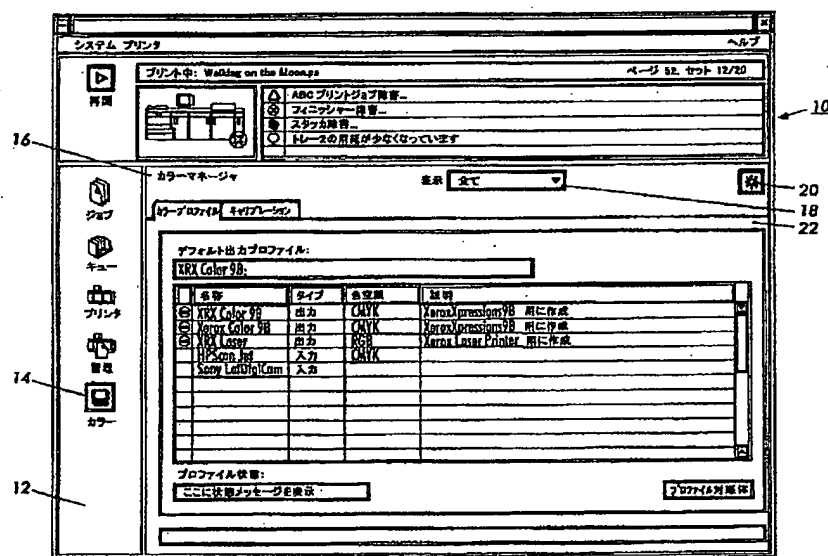
【図 13】プロファイル割当てインポートダイアログを示す図である。

【図 14】プロファイル割当てエクスポートダイアログを示す図である。

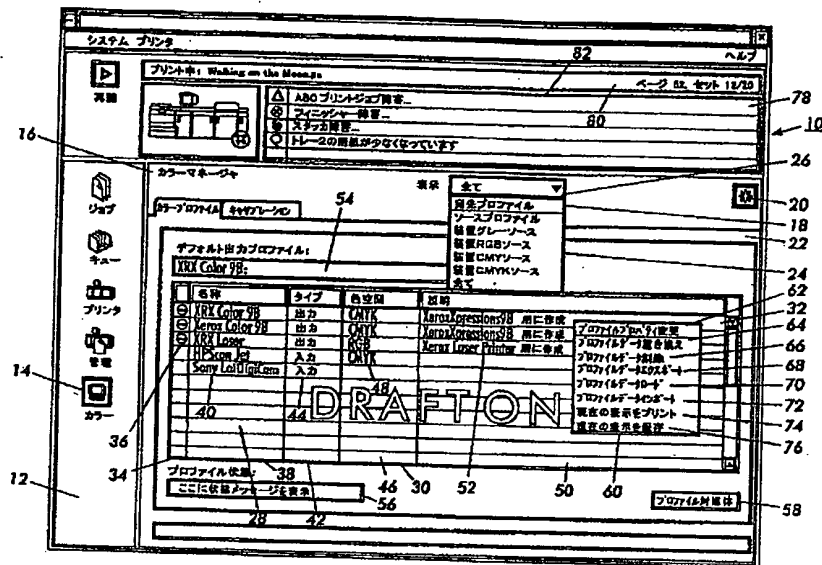
【符号の説明】

- 10 グラフィカルユーザインタフェース
- 14 カラーマネージャアイコン
- 16 カラーマネージャ
- 18 表示プルダウンメニュー
- 20 特徴づけツールアイコン
- 22 カラープロファイルリストウィンドウ

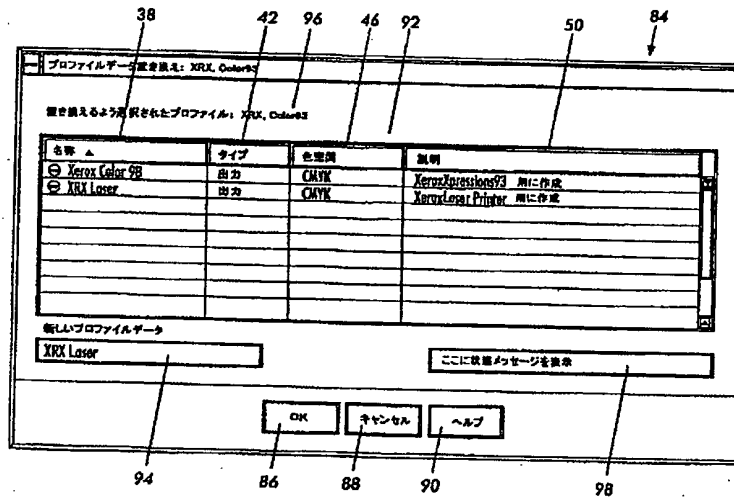
【図 1】



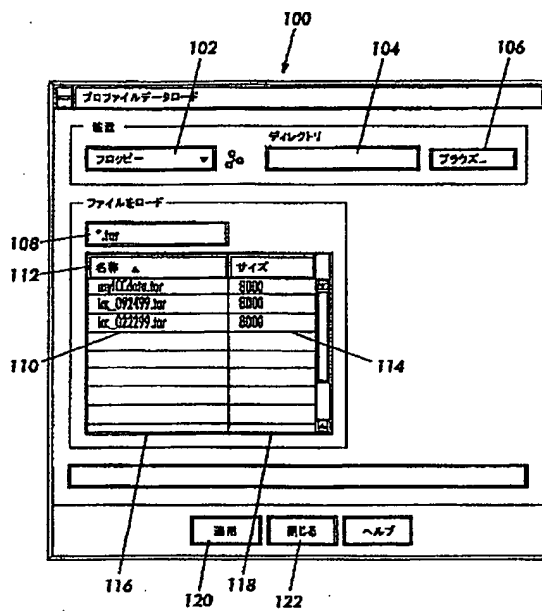
【図2】



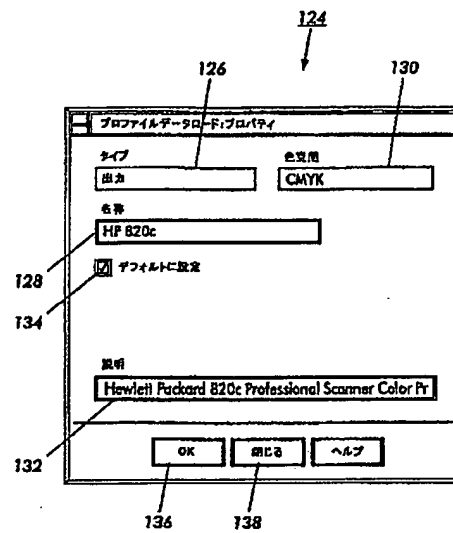
【図3】



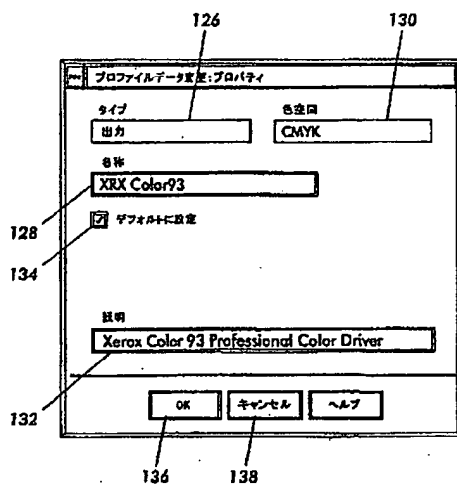
【図 4】



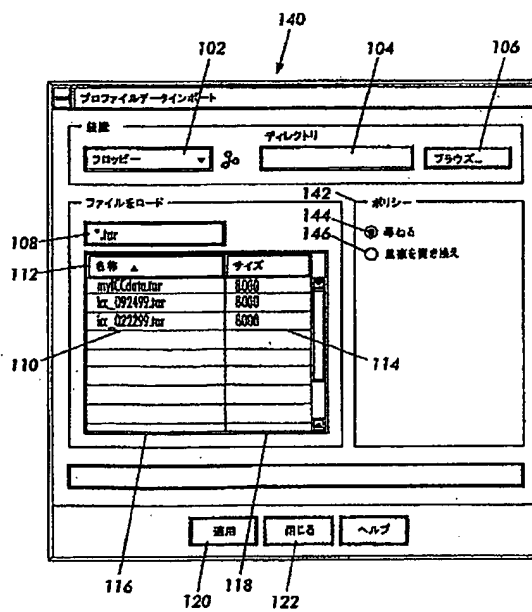
【図 5】



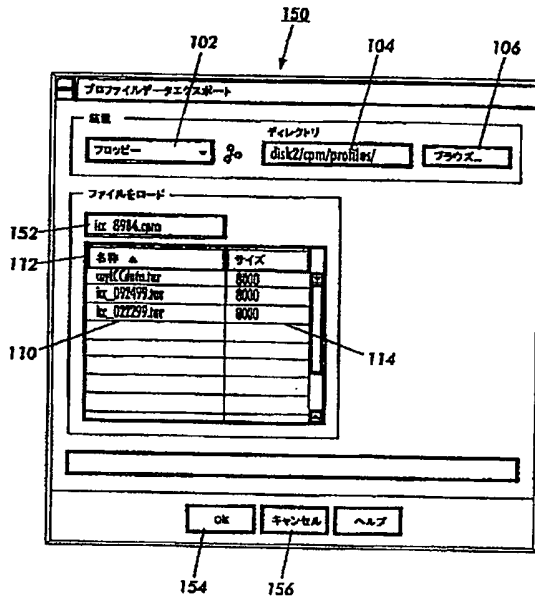
【図 6】



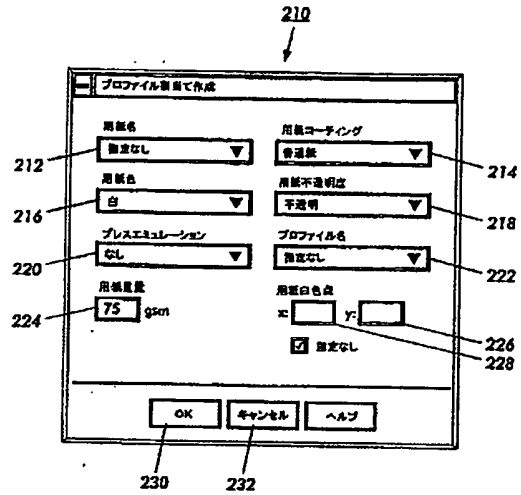
【図 7】



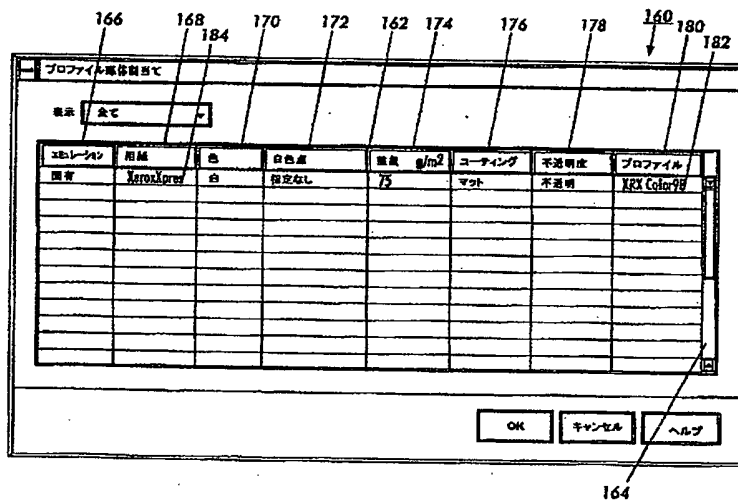
【図8】



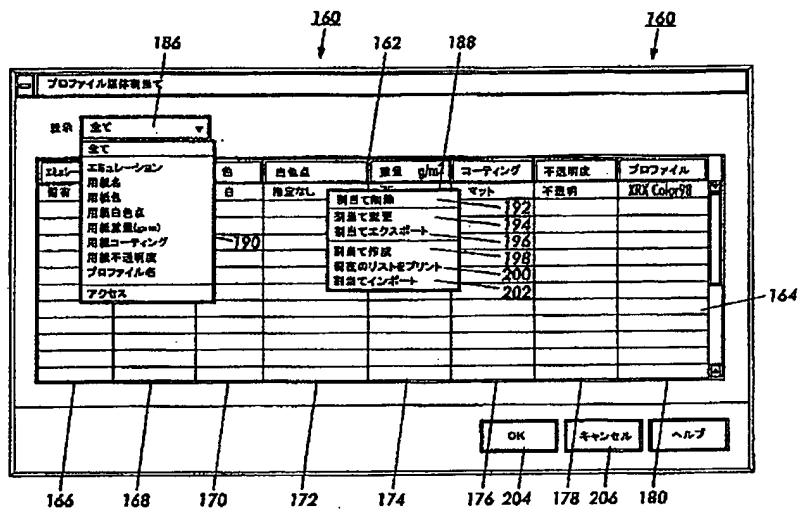
【図11】



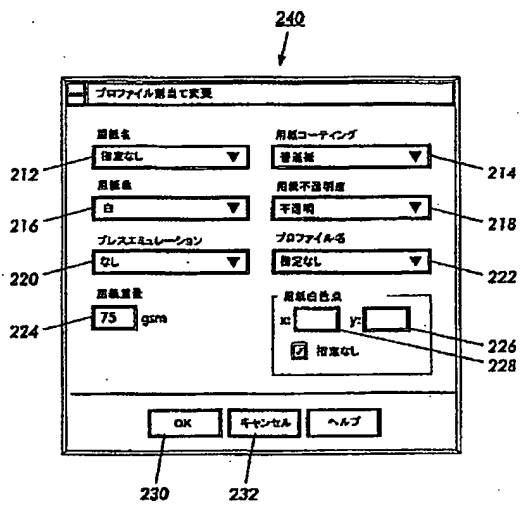
【図9】



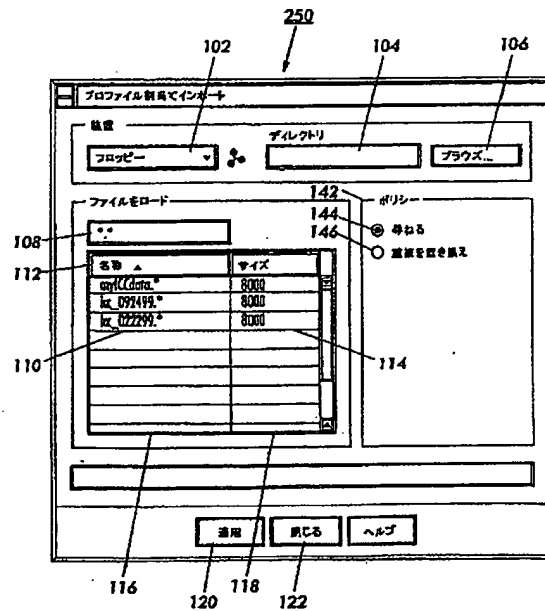
【図10】



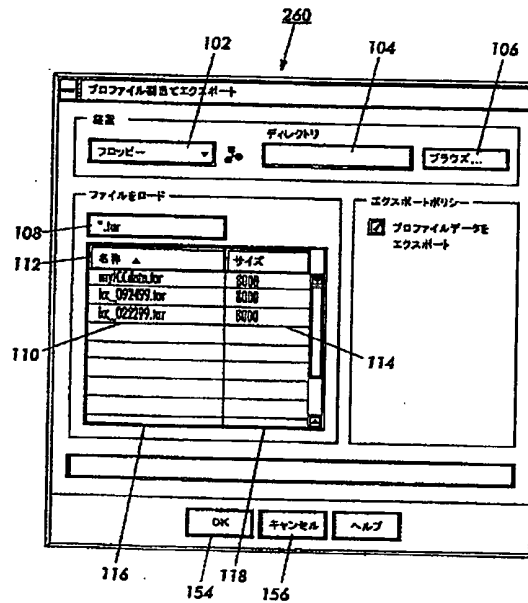
【図12】



【図13】



【図 14】



フロントページの続き

(72)発明者 ラジュ シーサラム
アメリカ合衆国 14534 ニューヨーク州
ピッツフォード キャンブリック サー
クル 70

(72)発明者 トーマス エム. シーハン
アメリカ合衆国 14609 ニューヨーク州
ロチェスター ウォルパー ストリート
53

(72)発明者 スーザン エム. クイニオン
アメリカ合衆国 14445 ニューヨーク州
イースト ロチェスター イーグルヘッ
ド ロード 308

Fターム(参考) 5B021 AA01 AA02 LG07 LG08 LL05
5B057 AA11 CA01 CA08 CA12 CA16
CB01 CB08 CB12 CB16 CC01
CE17 CE18 CH07 CH08
5C079 HB01 HB02 HB03 HB12 LB02
MA04 MA11 NA03 NA17 PA03
PA05
5E501 AA06 AA07 AA15 AB04 BA12
CA02 EA11 EA14 FA04 FA05
FA06